

## 保育支援システムの導入について

### 1、目的

6月の補正予算において、保育園における業務のICT化をより推進するため、保育園での登降園の管理や保護者への一斉お知らせなどを行う「保育支援システム」の導入を進めてまいります。

「保育支援システム」の導入により、保育士の業務負担軽減や職員間の情報共有を迅速に行うことにより、子どもたちに対し、より良質な保育サービスの提供や、保護者の利便性の向上にもつながると考えております。

#### 保育支援システムで行う業務

- 登降園管理、シフト管理、帳票管理、園児の情報管理などの管理業務
- 保育指導計画案の作成などの保育業務
- 園と保護者の情報共有（園だよりや給食献立など）、保護者連絡（緊急連絡など）、欠席連絡など保護者支援業務

### 2、導入時期等

- 市内公立保育園15園（小規模保育園こすも含む）に導入
- 令和5年1月に導入し、運用開始（本格稼働は、令和5年4月～）

### 3、補正予算額

13節使用料及び賃借料	
○保育支援システム借上料	2,690千円

※国の補助制度「デジタル田園都市国家構想推進交付金」を活用

※保育支援システムとシステムを運用する機器を一括調達

※補正予算の額は、令和4年度（令和5年1月から3月までの3か月）分を計上